

65歳からの肺炎予防

「高齢者肺炎球菌ワクチン」について



接種対象者

木古内町民で過去に高齢者肺炎球菌ワクチン（23価肺炎球菌ワクチン）を接種していない方で、以下に該当する方

- （1）接種日の年齢が満65歳以上
- （2）接種日の年齢が満60～65歳未満で、次の障害により身体障害者手帳1級を認定されている方
（心臓、腎臓、呼吸器疾患、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害）

接種期間

通年実施

接種回数 1回のみ

費用

自己負担 1,000円

◎生活保護受給者は 無料 です

（※事前に、役場町民課で「接種費用全額助成券」の発行が必要）

過去に接種をしたことがある方は助成の対象になりません。
（全額実費で接種は可能）

接種方法

下記医療機関に直接予約し、接種してください。

実施医療機関	電話番号
おおえ内科消化器科	2-6080
木古内町国保病院	2-4895

持ち物

- *住所、氏名、生年月日のわかるもの（健康保険証、介護保険証など）
- *自己負担金（1,000円）
- *生活保護受給者のみ接種費用全額助成券
- *左記、対象者(2)に該当される方のみ身体障害者手帳

新型コロナワクチンと高齢者肺炎球菌ワクチンを受ける場合は、どちらも前後2週間以上の間隔を空ける必要があります

お問い合わせ
木古内町健康管理センター 保健師
電話 2-2122
（平日 8:30～17:15）



「肺炎」は、日本人の死亡原因第5位です

肺炎球菌とは？

肺炎のうち 1/4~1/3 が肺炎球菌が原因と考えられており、唾液などを通じて飛沫感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

肺炎球菌ワクチンとは？

肺炎球菌には90種類以上の型があり、このうちの23種類の予防を目的としたワクチンです。

(効果)

接種後3週間ほどで免疫ができ、**約5年間効果が続く**といわれています。

* 5年以内に2度目の接種をした場合、副反応が強く出ることがあります。

(接種による副反応)

注射部位の「かゆみ」「痛み」「赤くなる」「腫れる」や、「発熱」「関節痛」「筋肉痛」「頭痛」などがあります。

一般的にその症状は軽く、通常数日中に消失しますが、気になる症状や体調の変化があらわれたら医師に相談してください。まれに、「アナフィラキシー様反応」「血小板減少」「ギランバレー症候群」「蜂巣炎様」の重い副反応が報告されています。



肺炎を予防するには？

*** 体の抵抗力を高めるべし！**

「栄養、睡眠、休養は十分に」
「禁煙」
「持病の治療をしっかりと行う」



*** 細菌やウイルスが体に入るのを防ぐべし！**



「手洗い、うがいをする」
「歯磨きで口の中を清潔にする」
「食べ物や唾液が気管に入らないように気をつける」

*** 予防接種で、予防できる肺炎は予防すべし！**

※肺炎球菌ワクチンの予防接種は、インフルエンザ予防接種とは異なります。接種に際しては、十分ご注意願います。

